

CONTENTS

2009

1

地盤工学会誌

Vol.57 No.1 Ser.No.612

土と基礎

- 口絵写真 | 技術紹介「大型振動台を用いたパイルド・ラフト基礎に関する模型実験」
国内の動き「地盤改良工事（SCP 工法）におけるエコスラグの使用」
講座：「舗装と交通荷重に関する地盤工学」
5. 道路の舗装の現状と課題

特集テーマ：地盤工学教育—技術の伝承—

あいさつ	年頭の挨拶 1 ●浅岡 顕
パブリック コメント	学会公益社団法人化の要諦とパブリックコメント 3 ●浅岡 顕
総 説	技術の伝承と地盤技術の教育支援 5 ●日下部 治
論 説	大学における地盤工学教育の現在・将来 8 ●中井 照夫 地盤工学教育—技術の伝承—地盤工学会の取り組み 10 ●地盤工学会（技術者教育委員会，継続教育システム委員会，技術普及委員会）
報 告	鉄道土木分野における人材育成の取組状況 12 ●中村 浩司／吉倉 智宏 NEXCO 東日本における技術者教育の課題と取り組みについて 16 ●田中 直樹 地質調査業における技術の伝承 18 ●成田 賢 現場における技術者教育と技術の伝承 22 ●上原 芳文
技術紹介	大型振動台を用いたパイルド・ラフト基礎に関する模型実験 24 ●保井 美敏／伊勢本 昇昭／金子 治／佐野 大作
寄 稿	剣橋（ケンブリッジ）子育て奮闘記 26 ●森 啓年
学会の動き	「電子図書室および電子データの DVD 化に関するアンケート」の報告 28 ●調査・研究部 学術情報委員会
(ISO だより)	鉱油汚染土によるリスクの評価に関する規格化の動き 30 ●地盤工学会 ISO 国内委員会

複写をされる方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先：(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

電話 (03)3475-5618 FAX (03)3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

国内の動き	SWS 試験規格 (JIS A 1221) 改正にあたって31 ●藤井 衛
(投 稿)	地盤改良工事 (SCP 工法) におけるエコスラグの使用32 ●松下 健二/割石 智洋/細谷 芳巳/別府 慎二
技術手帳	モンテカルロ・シミュレーション33 ●鈴木 誠
講 座	杭基礎のトラブル事例から学ぶ (その1: 杭基礎の選定と設計方法)35 ●富永 晃司
	舗装と交通荷重に関する地盤工学 5. 道路の舗装の現状と課題43 ●久保 和幸/久利 良夫/廣津 栄三郎
地盤工学 ジャーナル の 紹 介	「地盤工学ジャーナル Vol. 3, No. 4 (2008年12月発行) 掲載論文の概要50 ●地盤工学ジャーナル編集委員会
Soils and Foundations の紹介	「Soils and Foundations」 Vol. 48, No. 6 (2008年12月発行) 掲載論文の概要52 ●論文報告集編集委員会
	近着の市販雑誌から、最近の学会活動から、新入会員54
	編集後記56